



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場会社名 OSJBホールディングス株式会社
 コード番号 5912 URL <http://www.osjb.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画担当
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 井岡 隆雄
 (氏名) 橋本 幸彦

上場取引所 東
 TEL 03-6220-0601

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	23,101	3.1	1,047	△38.6	1,060	△38.1	830	△46.9
28年3月期第2四半期	22,414	18.1	1,706	80.8	1,712	72.2	1,564	91.5

(注)包括利益 29年3月期第2四半期 921百万円 (△40.4%) 28年3月期第2四半期 1,544百万円 (75.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第2四半期	6.92	—
28年3月期第2四半期	12.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
29年3月期第2四半期	41,124	21,940	53.4	183.28
28年3月期	39,924	22,047	55.2	182.12

(参考)自己資本 29年3月期第2四半期 21,940百万円 28年3月期 22,047百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円銭
通期	49,000	1.0	2,600	△37.6	2,600	△37.8	1,800	△46.3
								14.72

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	122,513,391 株	28年3月期	122,513,391 株
29年3月期2Q	2,804,396 株	28年3月期	1,454,313 株
29年3月期2Q	120,048,844 株	28年3月期2Q	122,485,709 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
4. 補足情報	12
(1) 受注高、売上高及び受注残高の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国経済に弱さが見られるなか、輸出、生産はおおむね横ばいで推移しており、企業収益は高い水準にあるものの改善に足踏みがみられ、設備投資の持ち直しの動きにも足踏みがみられます。個人消費は、雇用情勢の改善、雇用者所得の緩やかな改善のなか総じて底堅い動きとなっており、景気には弱さもみられますが基調としては緩やかな回復が続いています。

公共投資につきましては、国の平成28年度一般会計予算では、補正予算措置が講じられ、補正後の公共事業関係費は前年度を上回っています。当四半期における公共工事請負金額は前年比増と底堅い動きとなっており、先行きについては補正予算による押し上げ効果が見込まれます。

このような状況におきまして、当社グループ全体で受注活動に取り組んだ結果、当第2四半期連結累計期間の受注高は、383億9千2百万円（前年同四半期比40.3%増）となりました。ニューマチックケーソン工事をはじめとする建設事業での順調な受注獲得が主な要因であります。

当第2四半期連結会計期間の主要な受注は、以下のとおりであります。

【建設事業】

- ・ニューマチックケーソン工事 清水・竹中土木・足立JV「広川ポンプ場（官）」
- ・コンクリートの新設橋梁工事 国土交通省東北地方整備局「大沢第1橋外上部工工事」
- ・橋梁の補修補強工事 東日本高速道路株式会社「東北自動車道広瀬川橋床版取替工事」
- ・一般土木工事 株式会社中村組「平成28年度東海環状大木橋梁下部工事」

【鋼構造物事業】

- ・鋼構造の新設橋梁工事 兵庫県「(国)2号 和坂拡幅 林崎橋上部(工場製作)工事」

売上につきましては、大きな工程の遅れもなく進捗が順調に推移したことにより、売上高は231億1百万円（前年同四半期比3.1%増）となりました。また、受注残高につきましては、上記の受注および売上の状況により、554億1千6百万円（前年同四半期比14.7%増）となりました。

損益面では、売上総利益は29億8千万円（前年同四半期比14.1%減）、営業利益は10億4千7百万円（前年同四半期比38.6%減）、経常利益は10億6千万円（前年同四半期比38.1%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億3千万円（前年同四半期比46.9%減）となりました。

なお、セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 建設事業

当セグメントの売上高は195億5千5百万円（前年同四半期比0.2%増）、セグメント利益(営業利益)は12億2千8百万円（前年同四半期比31.4%減）となりました。

② 鋼構造物事業

当セグメントの売上高は、34億9千8百万円（前年同四半期比22.7%増）、セグメント損失(営業損失)は6千1百万円（前年同四半期はセグメント利益(営業利益)4千7百万円）となりました。

③ その他

太陽光発電による売電事業により、売上高は4千7百万円（前年同四半期比22.2%増）、セグメント利益(営業利益)は1千6百万円（前年同四半期比101.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は411億2千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億9千9百万円増加いたしました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ2.4%増加し、309億9千1百万円となりました。これは、受取手形・完成工事未収入金が18億4千8百万円減少しましたが、現金及び預金が28億9千4百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ5.1%増加し、101億3千2百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ3.5%減少し、130億円となりました。これは、未成工事受入金が13億9千9百万円増加しましたが、支払手形・工事未払金が10億6千4百万円、預り金が4億4千7百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ40.3%増加し、61億8千3百万円となりました。これは長期借入金が17億8千5百万円増加したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ0.5%減少し、219億4千万円となり、自己資本比率は53.4%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、112億7千3百万円（前年同四半期比12.8%減）となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は28億1千8百万円（前年同四半期比11.2%減）となりました。これは主に仕入債務の減少10億6千4百万円、売上債権の減少32億4千7百万円、税金等調整前四半期純利益10億8千万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は8億4千7百万円（前年同四半期比22.7%減）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出7億1千9百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の増加は9億2千3百万円（前年同四半期は5億5千5百万円の減少）となりました。これは主に配当金の支払額7億2千6百万円がありましたが、長期借入れによる収入20億円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、平成28年5月12日に公表いたしました「平成28年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」の業績予想数値から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第2四半期連結累計期間
(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,379	11,273
受取手形・完成工事未収入金	18,390	16,542
未成工事支出金	300	548
材料貯蔵品	138	146
繰延税金資産	580	588
立替金	2,279	973
その他	235	939
貸倒引当金	△22	△20
流動資産合計	30,279	30,991
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	865	835
機械及び装置（純額）	2,886	2,807
土地	3,767	4,225
建設仮勘定	219	136
その他（純額）	136	136
有形固定資産合計	7,875	8,141
無形固定資産	117	263
投資その他の資産		
投資有価証券	1,323	1,410
破産更生債権等	640	640
繰延税金資産	117	111
その他	262	256
貸倒引当金	△692	△690
投資その他の資産合計	1,651	1,727
固定資産合計	9,644	10,132
資産合計	39,924	41,124

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	7,646	6,582
1年内返済予定の長期借入金	-	214
1年内償還予定の社債	100	100
未払金	1,191	1,423
未払法人税等	326	185
未成工事受入金	1,321	2,721
預り金	1,358	910
工事損失引当金	422	348
完成工事補償引当金	252	227
その他	849	285
流動負債合計	13,469	13,000
固定負債		
長期借入金	-	1,785
社債	250	200
繰延税金負債	407	434
退職給付に係る負債	3,748	3,761
その他	2	2
固定負債合計	4,407	6,183
負債合計	17,877	19,183
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	453	453
利益剰余金	21,247	21,350
自己株式	△311	△611
株主資本合計	22,390	22,192
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	117	180
退職給付に係る調整累計額	△460	△432
その他の包括利益累計額合計	△342	△252
純資産合計	22,047	21,940
負債純資産合計	39,924	41,124

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高		
完成工事高	22,414	23,101
売上原価		
完成工事原価	18,945	20,121
売上総利益		
完成工事総利益	3,468	2,980
販売費及び一般管理費	1,762	1,932
営業利益	1,706	1,047
営業外収益		
特許権使用料	5	14
受取保険料	-	28
その他	28	29
営業外収益合計	33	72
営業外費用		
支払利息	3	0
前受金保証料	14	17
設備復旧費用	-	28
その他	10	12
営業外費用合計	27	59
経常利益	1,712	1,060
特別利益		
固定資産売却益	-	20
特別利益合計	-	20
税金等調整前四半期純利益	1,712	1,080
法人税、住民税及び事業税	28	351
過年度法人税等	-	△96
法人税等調整額	119	△4
法人税等合計	147	250
四半期純利益	1,564	830
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,564	830

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	1,564	830
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24	63
退職給付に係る調整額	3	27
その他の包括利益合計	△20	90
四半期包括利益	1,544	921
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,544	921
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,712	1,080
減価償却費	394	504
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△77	41
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5	△4
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	3	△24
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△99	△74
受取利息及び受取配当金	△5	△8
支払利息	3	0
固定資産売却損益(△は益)	-	△20
売上債権の増減額(△は増加)	4,741	3,247
たな卸資産の増減額(△は増加)	△168	△257
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,328	△1,064
立替金の増減額(△は増加)	△232	1,306
未払金の増減額(△は減少)	△406	194
未収消費税等の増減額(△は増加)	19	△461
未払消費税等の増減額(△は減少)	156	△575
その他	△81	△515
小計	3,626	3,370
利息及び配当金の受取額	5	12
利息の支払額	△3	△0
法人税等の支払額	△455	△563
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,173	2,818
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△576	△0
有形固定資産の取得による支出	△512	△719
有形固定資産の売却による収入	-	22
無形固定資産の取得による支出	△18	△158
敷金の回収による収入	5	8
敷金の差入による支出	△1	△2
その他	6	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,096	△847
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△15	-
長期借入れによる収入	-	2,000
社債の償還による支出	△50	△50
配当金の支払額	△489	△726
自己株式の取得による支出	△0	△300
財務活動によるキャッシュ・フロー	△555	923
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,520	2,894
現金及び現金同等物の期首残高	11,408	8,379
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,928	11,273

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年6月26日 定時株主総会	普通株式	489	4.00	平成27年3月31日	平成27年6月29日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年6月29日 定時株主総会	普通株式	726	6.00	平成28年3月31日	平成28年6月30日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	建設事業	鋼構造物 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	19,524	2,850	22,375	38	22,414	—	22,414
セグメント間の内部売上高 又は振替高	23	41	64	—	64	△64	—
計	19,548	2,891	22,440	38	22,478	△64	22,414
セグメント利益	1,791	47	1,839	8	1,847	△140	1,706

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額は、各セグメントに配賦していない全社費用△140百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費、当社（OSJBホールディングス(株)）及び連結子会社（㈱白石ホームズ）における発生費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、太陽光発電による売電事業を開始しております。当該事業の開始により報告セグメントに含まれない事業セグメント「その他」を追加しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	建設事業	鋼構造物 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	19,555	3,498	23,054	47	23,101	—	23,101
セグメント間の内部売上高 又は振替高	48	11	60	—	60	△60	—
計	19,603	3,510	23,114	47	23,161	△60	23,101
セグメント利益又は損失(△)	1,228	△61	1,166	16	1,182	△134	1,047

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額は、各セグメントに配賦していない全社費用△134百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費、当社（OSJBホールディングス(株)）及び連結子会社（㈱白石ホームズ）における発生費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 受注高、売上高及び及び受注残高の状況

I 受注高

区 分	前第2四半期 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	増 減		前連結会計年度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建設事業	25,982	36,988	11,006	42.4	39,656
鋼構造物事業	1,348	1,356	7	0.6	5,543
その他	38	47	8	22.2	71
合 計	27,369	38,392	11,023	40.3	45,271

II 売上高

区 分	前第2四半期 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	増 減		前連結会計年度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建設事業	19,524	19,555	30	0.2	41,846
鋼構造物事業	2,850	3,498	648	22.7	6,601
その他	38	47	8	22.2	71
合 計	22,414	23,101	687	3.1	48,519

III 受注残高

区 分	前第2四半期 (平成27年9月30日)	当第2四半期 (平成28年9月30日)	増 減		前連結会計年度 (平成28年3月31日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建設事業	43,226	52,012	8,785	20.3	34,578
鋼構造物事業	5,103	3,404	△1,698	△33.3	5,547
その他	—	—	—	—	—
合 計	48,329	55,416	7,087	14.7	40,125